



平成 30 年 9 月 18 日

各 位

会社名 株式会社 トーカン  
 代表者名 代表取締役 執行役員社長 永津 嘉人  
 (コード番号 7648 名証市場第二部)  
 問合せ先 取締役 専務執行役員 神谷 亨  
 (TEL 052-681-8218)

## 業績予想の修正並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 10 日に公表した平成 30 年 9 月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

### 1. 平成 30 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	148,800	425	930	600	106.21
今回修正予想 (B)	146,000	250	820	600	109.12
増減額 (B - A)	△2,800	△175	△110	—	
増減率 (%)	△1.9	△41.2	△11.8	—	
(参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期)	159,919	424	991	349	60.81

(注) 前期実績 (平成 29 年 9 月期) は、会計方針の変更に伴い遡及適用を行ったため、遡及適用後の数値となります。なお、遡及適用後の数値は監査未了であるため変動する可能性があります。

### 2. 業績予想修正の理由

通期の売上高につきましては、CVSにおける主力得意先の売上高において当初計画からの乖離が発生したことにより、公表値を下回る見込みであります。

利益につきましては、外食・加工ベンダーにおける物流費の増加、CVS向け惣菜製造工場における製造高の減少及び生産性の低下に加え、野菜の高騰等により、営業利益及び経常利益は公表値を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として投資有価証券売却益を計上するものの、特別損失としてCVS向け惣菜製造工場の減損損失、投資有価証券評価損を計上することにより、公表値どおりとなる見込であります。

### 3. 特別利益及び特別損失の計上について

#### (1) 特別利益の計上について

##### ① 投資有価証券売却益

当社が保有する投資有価証券を売却したことにより、次のとおり投資有価証券売却益を計上いたします。

- ・ 売却株式 上場有価証券 1 銘柄
- ・ 売却期間 平成 30 年 8 月～平成 30 年 9 月
- ・ 投資有価証券売却益 3 億 99 百万円

#### (2) 特別損失の計上について

##### ① 固定資産の減損損失

CVS向け惣菜製造工場において、製造高の減少に伴い収益性が低下したため、当該固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失 2 億円を計上いたします。

②投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券について、簿価に比べて時価が著しく下落している1銘柄について投資有価証券評価損96百万円を計上いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上